

にほんの里100選 藤野・佐野川地区

相模原市緑区の最北部にある佐野川地区は、かつての甲州裏街道が地域を縦断するようになっていて、旅人や商人で賑わった里山の町です。養蚕が盛んだった佐野川界隈へ、上野原の絹市場からの商人らが行き交いました。

養蚕や炭焼きで生計を立てた家が多くあった佐野川には、かつての面影を残す古民家や土蔵もあり、歩くだけでも昔のようすが目に浮かびます。当時は農作物を自給しながらの生活で、主食として麦を育て、水車で粉にひき、それをこねてうどんにして食べていました。この地の郷土料理、手打ちうどんや酒まんじゅうはそこから生まれたものです。その後、人口減少などに伴って、使われなくなった畑などに、お茶畑を作りました。お茶作りに適した環境と住民の努力も相まって、上質のお茶が生まれるようになり、現在に至ります。

また、山に囲まれた自然の多い地域です。生藤山、三国山、陣馬山など、くらしと密接するように山と自然があり、ここちよい緑の空気と多くの動植物に出会い、気軽にハイキングができる山として人気があります。



三国山～生藤山～茅丸～連行峰

周辺の山々を眺望しながら、ここでしか味わえない清らかな空気を満喫。三国山からは晴れていれば富士山を望むこともできます。帰りは茅丸、連行峰を通り和田峠方面へ。岩が多いアップダウンのある箇所もあるので頑張ってください。



急斜面に並ぶ茶畑

朝晩の寒暖の差が激しく、天然の霧のカーテンが発生して紫外線を遮る佐野川地区は、苦味が少なく香りの良い、良質のお茶ができる地域です。急斜面に作られた茶畑は佐野川独特の里山の光景で、その急斜面つぶりは一見の価値があります。



土蔵の残るまち

もともと全戸の65%が養蚕農家だった佐野川地区には、今も伝統的な養蚕農家や古民家、土蔵が多数残っていて「かながわのまちなみ100選」にも選ばれています。豊かな自然と昔ながらの建築物。まち歩きするだけでも楽しめます。

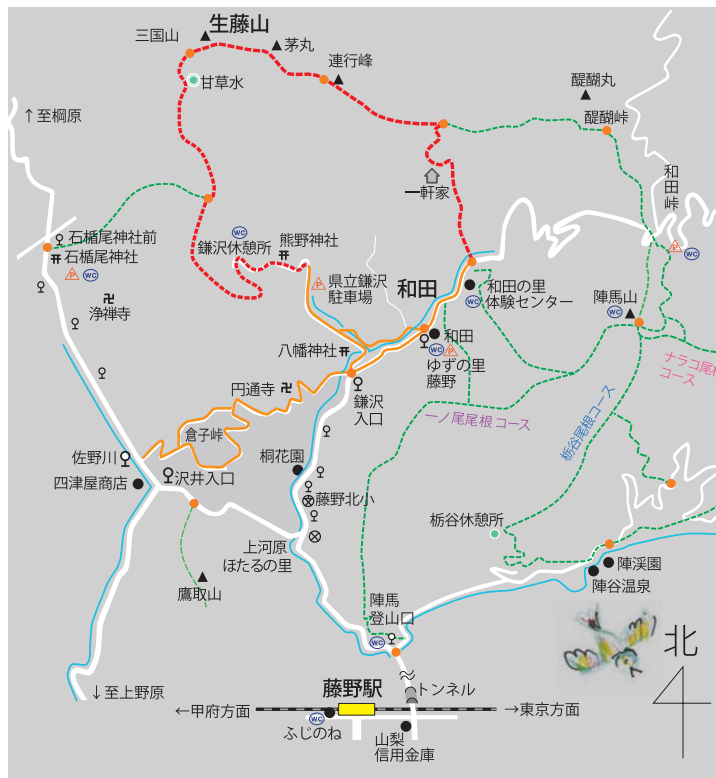


ゆずの里藤野

藤野特産のゆずを使ったワインなどの飲み物や加工品の販売とカフェの店を予定しています。また、地ビール、チョコレート、野菜加工品、惣菜などの製造の拠点にもなっています。公衆トイレあり。

ゆずの里藤野

生藤山 和田散策 shotozan / wada Walk



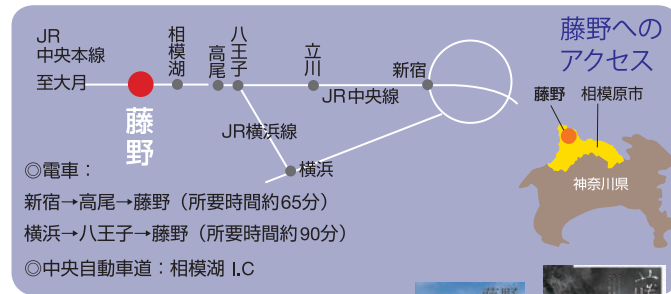
佐野川地区への行き方

佐野川方面へは、バス利用
JR藤野駅から和田行きバスで約20分「鎌沢入口」または終点「和田」下車
バスの時刻表は携帯で右のQRコードにアクセスしてご確認ください。

注意 バスの本数が少ないので、ご注意ください。QRコードにアクセスしてご確認ください。



神奈交バス時刻表



JR藤野駅となりの「藤野観光案内所・ふじのね」では、「藤野15名山」のパンフ、藤野のガイドマップ「藤の細道」等を用意しています。ぜひ、手にとってご覧ください。



問い合わせ先：「藤野観光案内所・ふじのね」TEL: 042-687-5581まで

発行：藤野観光協会 発行日：2021年3月

都心からこんな近いところに!!
癒しの里山・藤野

にほんの里100選
佐野川地区

生藤山 和田散策

shotozan / wada Walk

(藤野15名山:990.6M)

